



よしのぶ えいじ  
(故) 吉信 英二 氏

生年月日 明治24年12月25日生

住 所 田辺市湊

明治24年(1891年)12月25日、有田郡田殿村(現有田郡有田川町)に生まれる。

戦後の混乱した社会にあって直接住民に接し、永年にわたり市民の教養の向上、生活文化の振興、社会福祉の増進に献身的な努力を重ね、社会教育、社会福祉活動の原動力となった功績は誠に多大であり、尊いものである。

特に昭和31年(1956年)田辺市東部公民館初代館長として就任されるや、次代を担う青少年は豊かな情操を持ち、近代生活にふさわしい倫理感と社会連帯感を備える必要があると自らが講師を務め、多くの青年を我が子のごとく指導し、「青年学級講座」「金曜講座」を開設、今では公民館の代名詞のごとく呼ばれ、それは今なお脈々と受け継がれている。

また、社会教育の使命を体し、その精神を貫くため、あるときは恵まれない施設の中で、あるときは乏しい財政の中で地域住民のために語り尽くすことのできない献身を続けられた。

また、社会福祉事業に深い理解と熱意を有する氏は民生児童委員、保護司として黙々と地味な、しかも困難な事業に尊い社会奉仕の念と温かい人間愛をもって取り組まれた。

生涯を通じて研さんに努められ、特に日本の外交に興味を抱かれていた氏は80歳になられた時「日本の外交史」を書いておきたいと執筆に着手、このほど遺志をついで発刊された。

(略 歴)

明治45年(1912年)3月	和歌山師範学校卒
大正10年(1921年)12月	文部省中等学校教員検定試験に合格
大正11年(1922年)3月	和歌山県立田辺中学校教諭
昭和15年(1940年)4月	和歌山県立熊野林業学校教授嘱託

## 第17回 (昭和61年)

昭和15年(1940年)9月 私立神港中学校(現神港学園高等学校)教諭  
昭和25年(1950年)5月 和歌山県立熊野高等学校講師

昭和31年(1956年)4月 田辺市東部公民館館長  
昭和22年(1947年)5月 田辺市民生児童委員  
昭和24年(1949年)12月 保護司  
昭和27年(1952年)7月 田辺市社会福祉協議会副議長  
昭和30年(1955年)4月 地区改善審議会委員  
昭和34年(1959年)10月 田辺市国民健康保険運営協議会公益代表  
昭和36年(1961年)5月 田辺市明るく正しい選挙推進協議会会長

### (受賞歴)

昭和44年(1969年)11月 勲五等瑞宝章  
保護司永年功労表彰(法務大臣表彰、全国保護司連盟会長表彰、近畿地方更生保護委員会委員長表彰、近畿保護司連盟会長表彰、和歌山保護監察所長表彰)  
公明選挙推進功労表彰(自治大臣表彰)  
社会福祉功労表彰(和歌山県知事表彰)  
公民館功労表彰(全国公民館連絡協議会会長表彰)

### (著書)

『日本外交五百年を憶う』